

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言やソーシャルディスタンスなど多くの制限を受け学校生活を過ごしてきた卒業生。

昨年5月に新型コロナウイルスが5類に移行し、活動が少しずつできるようになり、本来の学校生活に戻ってきました。

卒業式のなかで、草野町長から

「これから社会人として過ごしていくなかで、高く険しい壁や誰かに助けを求めることがある。その時はゆっくり深呼吸して、美深町のことや楽しかったこと、これまでの経験を思い出してほしい。これまでの経験が大きな財産となつて、励ましてくれる。美深町は皆さんを応援しています」と卒業生へエールを送りました。

ともに学び、ともに作り上げた学校生活最後の日、別れを惜しむ児童・生徒たちは、これまでの学校生活を特別な思い出として、新たなステージに踏み出しました。

令和5年度 卒園式・卒業証書授与式

